

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との協働	地域資源との交流	徘徊模擬訓練は校区独自での開催が定着、小学校のPTA会長さんの参加が有る等、広がりがみられている。会議に参加を行う等、多くの地域の方との交流ができ、事業所を知って頂く事で、より深い連携を図っていく。	12ヶ月
2	3	認知症の啓発・地域住民との協働	認知症の予防・啓発	地域住民の方を対象に週1回認知症予防教室を開催している。「もの忘れ検診」は併設の診療所と合同で行う様になってきた。今後、年2回の開催を定着開催を目指す。	12ヶ月
3	28	記録の充実	介護サービスの向上	ケアプラン等記録に関連する研修会に参加を計画。モニタリング記載記録の充実と月の個人目標立案が定着できる。	6ヶ月
4	15	他事業所との交流研修・学習会への参加	専門職としてのスキルアップ	今年度は他事業所研修を行う事が出来なかった為、来年度は実施出来る様にしたい。認知症関連はもとより、介護職としての実践的研修会参加を行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。